

多くの伝説・物語が今に伝わる地域



●むしむの森跡

新里町吉岡家にまつてムジナが棲んでいたので、吉岡家の当主は村人から「ムジナ大尽」と呼ばれ、この屋敷はむしむの森と呼ばれていました。家人が盗賊に押し入れられた時ムジナが助けたという伝説も残されています。



西願寺

牛頭天王社

月待板碑

新里文化センター

太田道灌の身代
薬師如来が安置されている

徳性寺

草加南高

谷塚中

谷塚小・谷塚文化センター

至草加駅

むしむの森跡

両新田中

国道4号線は
歩道橋を渡る

丸野村橋

宝持院

市指定文化財の石像
石仏がある

泉蔵院

県道古場安行東京線

辰井川にはアイディアを
橋をみて歩くのも楽しい

辰井川

氷川神社

私立大正実科学学校跡

至草加駅
県道足立越谷線

毛長神社

女性の髪の毛を
まつる珍しい神社

両新田小

私立松寿学館跡

水神橋



●泉蔵院

「御幣山阿弥陀寺泉蔵院」と称する、真言宗智山派のお寺です。境内には、「十三佛石像」と「六地藏石像」があり、いずれも市の指定文化財です。

●毛長川

草加市と東京都足立区の境を流れるこの川は、主に見沼代用水の落とし水が流れています。兩岸には、縄文時代から平安時代にかけての遺跡が集中しています。

●私立松寿学館跡

旧上谷塚村の名主の家に生まれた細井為五郎は明治26年、学校を卒業すると帰郷し、向上心があっても修学できない青少年のために私塾を開きました。大正7年には中等教育を行いました。

●毛長神社

「女性の長い髪の毛」を御神体とする、全国的にも珍しい神社です。その髪は、素戔鳴尊の妹姫のものとも、村の長者の娘のものともわれています。

●徳性寺

「光明山安養院徳性寺」と称する浄土宗のお寺です。ここは室町時代後期に造立されたと伝えられる薬師如来像が安置されています。太田道灌が、ある時敵に襲われた際にこの薬師如来が身代わりとなり、危機を救ったといわれています。

●私立大正実科学学校跡
旧下谷塚村の関藤十郎は、青少年教育の必要性を痛感し、大正6年3月、中等部(男子50名・3か年)、女学部(女子50名・3か年)、女子部専修科(女子50名・1か年)からなる大正実科学学校を自宅敷地内に開きました。